



南知多町立内海中学校・校長便り

H29 5月号

# あけゆく空

平成 29 年 4 月 20 日発行

～ 言葉と笑顔が輝く学校 ～

桜から新緑がまばゆい季節へ。校庭に爽やかな薫風のそよぐ季節となりました。105名でスタートした本年度、入学式・始業式を皮切りに、「新入生歓迎会」、「離任式」「家庭訪問」、部活動の各種大会等と駆け足で過ぎていく毎日です。今号は、5月の予定と4月の各行事の様子をお伝えします。

月	火	水	木	金	土	日
1 体力テスト ④⑤	2	3 憲法記念日 U-15リーグ戦	4 みどりの日	5 こどもの日	6 U-15リーグ戦	7
8 朝会 体力テスト予備日	9	10 学費振替	11 テスト週間 歯科検診 ALT	12 心電図 貧血検査	13	14
15 朝会 45分授業 資源回収 午後	16 資源回収 (予備日)	17 クレペリン検査 検尿 (予備日)	18 中間テスト 委員会	19 コミュニティ講座 ⑤⑥	20	21
22 3年午前中授業	23 修学旅行 東京・横浜方面	24	25	26 3年家庭学習日	27 学校公開日 部活動懇談会 教育実習開始	28
29 代休	30 町小学校陸上競技大会 (会場) 1年内海小プール清掃	31 陸上大会 (予備日)	6 / 1	2	3 町中学校体育大会 (野球・バスケット・卓球)	4

「言葉」を大切にできる人に  
人と人がコミュニケーションを取るときに、大切なのが「言葉」です。人間が高度の文明をもち、平和で豊かな社会生活を営むことができるのも、「言葉の力」のおかげといっても過言ではありません。

しかし、「言葉」は万能ではありません。使い方を間違えると、けんかや争いのきっかけにすらなってしまう。職員室である先生が「おおざっぱ」と「おおらか」、「余計」と「余裕」の違いについて、語っていました。同じような意味をもつ言葉でも、相手の心情をおもんばかって使っているかで、受け取り側の感じ方は随分と変わってきます。

「あの人はおおざっぱだ。」と「あの人の魅力は、心が広くおおらかなことだ。」と「まったく、余計なことをして……。」と「余裕のある対応をして……。」と「余計な言葉をおおざっぱで……。」と「どちらの言葉を選ぶかは、相手ではなく自分で決められるものです。『プラス』言葉、「人を幸せにする」言葉を、多くもつ人ほど、その周りの空気は温かく、過ごしやすい関係を築いていきます。内海中が今、そういう空気で満ちていることをとても嬉しく思います。

(文責 N)